

島田市消防団広報誌

Shimada fire brigade public relations magazine

第4号：平成26年8月15日発行

～地域との絆～



防災ヘリコプターとの合同訓練



ヘリコプターへの給水訓練の様子



ヘリコプターから火点に向けての放水の様子

島田市消防団では、それぞれの地域の状況に応じた訓練を消防署と合同で実施しています。
第四方面隊(川根地区)では、山林火災や捜索・救助に備え、二月十六日に県防災ヘリコプター(オレンジアロー)を活用し、消防署と共に合同訓練を実施しました。
ヘリの離着陸の誘導訓練、ヘリコプターへの給水訓練を行いました。
また、山間部での行方不明者の捜索・救助訓練では、GPSを使い、短時間でヘリに目的地を知らせる訓練を行い、有事の際に備えました。
【訓練を企画した団員】
川根地区は、有事の際に孤立することも予想されます。
そうした地理的なことも踏まえ、私たち消防団員は、いざという時に地元を守るよう、これからも訓練を継続していきます。
是非、これからも消防団にご理解をお願いします。

島田市消防団広報誌

8/15
No.4

消防団員募集中!!

地域の皆様は、あなたの力を必要としています!

●お問合せは お近くの消防団員か市役所危機管理課(36-7212)まで

【島田市消防団 詰所】



15分団1・2部詰所

平成26年1月に完成した、第15分団1・2部(川根町抜里)詰所の内部です。
市内初の木造の詰所です。

木造平屋建て
延べ面積 65.22㎡
建築費 19,446千円



8分団2部詰所

昨年12月には8分団2部(向谷元町)詰所の建替えが行われました。

鉄骨造2階建て
延べ面積 87.3㎡
建築費 24,718千円

上記2棟の詰所は、停電時には発電機から詰所内に電気を送ることができます。

★機能別団員制度、始めました!

島田市では、平成26年4月から「機能別団員制度」を導入しました。団員の確保や現役団員の負担軽減などを目的に次の機能に限定した団員を募集しています。

(通常の訓練、会議等への出席は免除されます)

① 応急手当普及員

応急手当普及員は、消防団員の応急手当の技術向上や市民への応急手当の普及活動を専門に行う団員です。



② 広報委員

広報委員は、この「消防団広報誌」の発行のための取材(写真撮影)や編集、【消防団 facebookページ】の管理などを専門に行う団員です。



③ ラップ隊員

ラップ隊員は、出初式を始めとする式典でのラップ等の吹奏・演奏を専門に行う団員です。



特種東海製紙特設消防団

民間事業所が社内に「消防団」を所有し、市内の火災に出動している事業所があるをご存知ですか?

今回は、その【特種東海製紙特設消防団】さん特集しました。

●会社の概要は?

特種東海製紙は、東海パルプ(株)(1907年設立)と特種製紙(1926年設立)とが、2007年に共同持株会社である「特種東海ホールディングス(株)」を設立し、2010年の吸収合併を経て「特種東海製紙(株)」となりました。

従業員数は、会社全体で828名です。

会社のコンセプトは、今あるものを深く掘り下げる「深化」、そして今ないものを作り出す「進化」です。

東海パルプと特種製紙の強みをかけ合せ、両者が培ってきた技術に新たな発想を加え、「紙」という素材の深化と進化をどこまでも広げていきたいです。



島田工場



横井工場

●消防団の歴史や活動は?



島田消防署との合同訓練

特種東海製紙特設消防団は、1948年、自社の自衛消防及び地域貢献の思想により発団し、東海パルプ時代から数え、設立66年となります。

島田工場・横井工場では379人の従業員のうち23名が消防団員として活動しています。



今年4月より、島田市消防団の機能別団員として、有事の際には、これまで以上に迅速な消火活動を行いたいと思います。

毎年1月4日に開催される「島田市消防出初式」への参加や、毎年1月下旬には社内での「出初式」を実施しています。

特設消防団を始めとする各職場の消火隊が有事に備え、日々訓練を重ねております。



どこかで火事かな?

近くで消防自動車のサイレンが聞こえた!どこで火事?

島田消防署
音声案内

37-7171

発行/島田市消防団
問合せ先/島田市役所危機管理課 ☎36-7212



消防団
かっこいい〜

島田市消防団の
facebook見たよ!

消防団員が地域に
いると安心だね!!



島田市消防団の活動

消防団活動へのご理解とご協力をお願いします



消防団は朝早くから
訓練しているんだね

がんばれ!
消防団!!

女性消防団員も
凛々しいね!



退 団 式

平成25年度末で76名の団員が退団しました。



入 団 式 (H26.4.1)

今年4月1日付で、59名が入団しました。



応急手当講習

【受講団員】 有事の際の活動は勿論のことですが、こうした講習の積み重ねにより、いつか、大切な生命を救うことができたらと思います。



新入団員講習会・役員教養訓練 (H26.4.20)

初めての「敬礼」や「ホースの展張」に戸惑いながらも一生懸命取り組んでいました。
【受講した新入団員】先輩団員の指導を良く聞き、一日も早く、市民の役に立つ団員になりたいです。



文化財防火訓練 (H26.1.19)

文化財防火訓練は、昭和二十四年一月二十六日に、現存する世界最古の木造建造物である「法隆寺」の金堂が炎上し壁画が焼損したことを受け、一月二十六日を「文化財防火デー」と制定し、全国的に文化財防火運動が展開されております。島田市でも毎年この時期に、市内にある文化財で訓練を実施しています。左の写真は、「静居寺」で実施された訓練の様子です。



非常招集訓練 (H26.6.8) 四つの方面隊がそれぞれ設定した訓練を実施しています。

第4方面隊(川根地区)は、家山駅東側の大井川河川敷で中継送水訓練を実施しました。



第3方面隊(金谷地区)は、神谷城地区で中継送水訓練を実施しました。



頑張ってます！ 女性団員

島田市消防団には、現在14名の女性団員が活動しています。



女性消防団員研修

例年2月頃、焼津・藤枝市と合同で、研修会を実施しています。写真は、今年2月23日に藤枝消防署で開催された研修会の様子です。



幼稚園・保育園児への防火啓発

7月上旬に数日間、島田消防署で開催された【花火教室】の様子です。写真は、園児に正しい花火の仕方を説明する女性団員。



街頭広報

今年7月17日に金谷消防署で行われた【金谷防火のつどい】の様子です。



今年3月23日に帯通り周辺で開催された「元気市」で火災予防などの広報活動を行いました。



水防訓練 (H26.6.8)

島田市では、毎年6月上旬に「島田市水防訓練」を実施しており、島田市消防団も自主防災会などと一緒にこの訓練に参加しています。今年の訓練では、「月の輪工法」と「改良積み土のう工法」の二つの工法に絞って訓練を実施しました。



【島田市消防団 facebook ページ】開設しています！